

提案：ベイジアンテレビークライシス情報メディアのデザイン

未来社会
に向けた
メッセージ

社会の危機において役割を果たすメディア、それは必要な情報を必要な時に必要な人に届けられるメディアである。大規模データとアルゴリズムを活用して、個人に適した新しいメディアをデザインしたい。

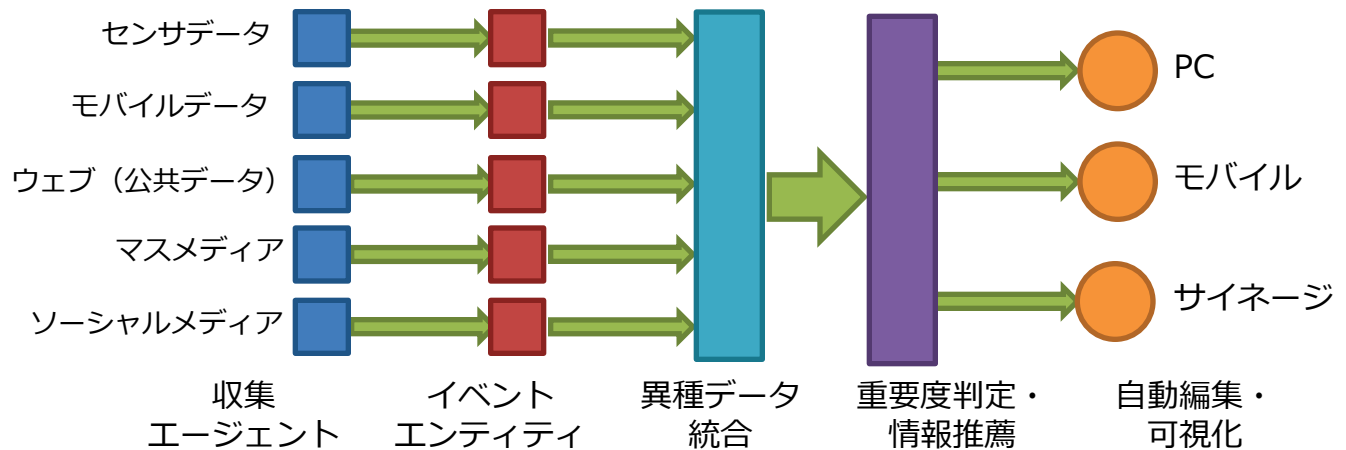
メディアの移り変わりと未来のメディアの姿



- クライシス時には、すべてのメディアを総動員し、メディアごとの特質を組み合わせ、ベストを尽くす。
- 現在のメディアは、大規模データ処理と個別化が不十分。
- 東日本大震災でのウェブの活躍は可能性のほんの一部。

Evolving
Personalized
Information
Construct

クライシス情報メディアはどのようにデザインできるか？



実現するにはどんな技術的課題を解決する必要があるか？

1. 各種のデータを場所・イベント・目的ごとに自動分類する技術。
2. 時系列データの意味ある変化を検出し顕著性を付与する技術。
3. 異種のデータを共通体系のもとで統合する技術。
4. いつ・どこか・誰に・どの情報が重要なのかを推定して推薦する技術。
5. 非同期に流入する情報ストリームをストーリーに再編成する技術。
6. 多種類のスクリーンの制約を満たすように情報を可視化する技術。